

令和8年3月市議会定例会議

経済民生常任委員会資料

- 1 議案第 19 号 令和7年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）・・・ 2ページ

- 2 議案第 26 号 令和7年度福島市工業団地整備事業費特別会計補正予算（補正予算説明書）

商 工 観 光 部

1 議案第 19 号 令和 7 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

7 款 商工費 1 項 商工費

（単位 千円）

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
2 商工業振興費	3,096,094	31,908	3,128,002				31,908	○工業振興費 31,908 土地開発公社借入金利子補給事業費 31,908
3 観光費	374,216	7,952	382,168	国庫支出金 3,976			3,976	○温泉地振興費 1,500 ふくしま三名湯誘客促進事業費 1,500 ○観光振興費 6,452 ふくしまデスティネーション キャンペーン事業費 3,482 あづま山麓ツーリズム推進事業費 2,970
4 観光施設費	554,542	70,000	624,542	国庫支出金 35,000	35,000			○あったか湯費 70,000 施設改修費 70,000

※国庫支出金：内閣府_地域未来交付金（地域未来推進型） 補助率 1/2

※地方債：観光施設整備債

〔 補正予算説明書 歳入 12,15 ページ
歳出 18 ページ 〕

繰越明許費補正（追加）

（単位 千円）

款	項	事業名	金額
7 商工費	1 商工費	ふくしま三名湯誘客促進事業	1,500
		ふくしまデスティネーションキャンペーン事業	3,482
		あづま山麓ツーリズム推進事業	2,970
		福島駅前交流・集客拠点施設整備事業	21,327
		あったか湯施設改修事業	70,000

（議案書 59 ページ）

1 議案第 19 号 令和 7 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

（1）ふくしま三名湯誘客促進事業費 1,500 千円（委託料）

飯坂、土湯、高湯の三温泉地と連携を図り「ふくしま三名湯」ブランドの P R を実施し、全国に向けて『ふくしま＝温泉地』を浸透させ誘客促進を図る。

【事業概要】

①ふくしま三名湯誘客促進会議

「ふくしま三名湯」のブランド化の推進や効果的な P R による誘客促進を図るため、三温泉地の事務局のほか若手協会員を中心としたメンバーで構成した会議を定期的開催する。

②ふくしま三名湯誘客促進業務委託

ふくしま三名湯の誘客促進に活用する P R ツール作成及び情報発信を行う。

具体的な事業内容は、「ふくしま三名湯誘客促進会議」により三温泉地との協議を通じて、効果的な誘客促進に資する取組を検討して実施する。

1 議案第 19 号 令和 7 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

(2) ふくしまデスティネーションキャンペーン事業費 3,482 千円（委託料、負担金補助及び交付金）

令和 8 年 4 月から 6 月にかけて開催される「ふくしまデスティネーションキャンペーン（本番 DC）」において、本市の観光資源を活用した体験型イベントの開催や首都圏プロモーションを展開し、本市への誘客や市内回遊の促進、魅力発信を図る。

【事業概要】

①観光体験イベントの開催 586 千円

- ・目的 本番 DC における本市のクロージングイベントとして、各関係機関と連携を図りながら、本市ならではの観光資源の魅力を発信し、市内回遊を促すとともに、DC 後の再来訪につなげる。
- ・内容 体験型のブース等を通じた観光資源の紹介・PR
(開催日：令和 8 年 6 月下旬、場所：JR 福島東口駅前広場を予定)



②首都圏プロモーションの展開 800 千円

- ・目的 首都圏からの誘客促進を図るため、首都圏の駅構内のスペースにおいて、プロモーションイベントを実施する。
- ・内容 試食・試飲等を含めた物産やトークイベント、観光映像の放映、伝統工芸体験、パンフレット配布等を通じて、本市の観光・食・文化の魅力を総合的に発信する。
(開催日：令和 8 年 5 月中旬、場所：JR 新大久保駅内を予定)

③福島県 DC 実行委員会事業負担金 2,096 千円

「福島県 DC 実行委員会」に対して、DC 関連事業の実施にかかる経費の一部として負担金を拠出する。

【参考】各市町村負担金計 2,000 万円（人口割により市町村ごとに負担）
福島県負担金 56,109 万円



1 議案第 19 号 令和 7 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

（3）あづま山麓ツーリズム推進事業費 2,970 千円（委託料）

あづま山麓エリアにおいて、地域一体となった受け入れ体制を整備することにより、旅の高付加価値化を図り、さらなる誘客を促進する。

【事業概要】

①地域資源磨き上げ・共創推進事業

- ・目的 エリアに存在する暮らしに根差した地域資源を集約し、エリア内の回遊促進、滞在時間の延長を図る。
- ・内容 エリア内の観光施設関係者、歴史保存会、ふく酒街道の蔵元などを集めた地域共創のワークショップの開催により、地域資源の洗い出しを行い、モデルコースの造成などスポットを可視化する。

②観光人材育成事業

- ・目的 地域の歴史・文化・自然のストーリーを深く伝えることのできる観光ガイド人材を育成し、観光客の満足度向上と地域経済の活性化を実現する。
- ・内容 座学研修やフィールド研修を実施し、観光ガイド人材を育成する。



（4）あったか湯 施設改修費 70,000 千円（工事請負費）

高湯温泉の特徴である「源泉かけ流し」を楽しんでいただくため、浴槽のリニューアルを行い、利用者の満足度向上を図る。

【事業概要】

- ①対象 男湯・女湯・貸切風呂（洗い場も含む）の 3 箇所
- ②工期 6 か月程度
- ③内容 浴槽、洗い場、脱衣室等のリニューアル

